

「わかやまサイクリングフェスタ 2020」運営業務プロポーザル実施要領

1 委託業務概要

(1) 委託業務名

「わかやまサイクリングフェスタ 2020」運営業務

(2) 委託業務の内容等

「わかやまサイクリングフェスタ 2020」運営業務仕様書のとおりとする。

(3) 履行期間

契約締結日から令和2年3月31日（火）まで

(4) 委託予定上限額

金 14,000,000 円（消費税及び地方消費税の額を含む。）

2 委託業者の選定

(1) 選定方法

上記委託業務に係る企画提案書の提出とプレゼンテーションによるプロポーザル

(2) 参加の資格要件

本プロポーザルに参加できる者は、次の要件をすべて満たす者とする。

ア 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項の規定に該当しない者

イ 地方自治法施行令第167条の4第2項の規定により競争入札への参加を排除されていない者

ウ 和歌山県が行う競争入札に関する指名停止又は資格停止の措置を受けていない者

エ 国税又は都道府県税について未納のない者

オ 本業務又は本業務に類似した業務の実施実績があり、業務手法に精通していること

カ 会社更生法（平成14年法律第154号）又は民事再生法（平成11年法律第225号）等による手続を行っていない者

キ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2項に掲げる暴力団及びこれらの利益となる活動を行っていない者

3 手続き等に関する事項

(1) スケジュール

事前説明会参加申込書提出期限	令和元年5月30日（木）
事前説明会	令和元年5月31日（金）
質問書受付期限	令和元年6月12日（水）
企画提案書提出期限	令和元年6月21日（金）
審査会	令和元年6月27日（木）
審査結果の通知	令和元年7月 2日（火）（予定）

(2) 事前説明会の開催

参加希望事業者向けに事前説明会を開催するので、参加申込書（別添様式1）を提出すること。

なお、当該説明会に出席しない事業者は、本プロポーザルに参加できない。

- ・開催日時：令和元年5月31日（金）10時から
- ・開催場所：和歌山県庁 東別館2F A会議室
- ・参加申込書提出期限：令和元年5月30日（木）12時まで（必着）
- ・参加申込書提出方法：メール又はFAX

（３）質問の受付

質問事項がある場合は、質問票（別添様式2）を提出すること。

なお、審査内容に関する質問に関しては回答しない。

- ・受付期限：令和元年6月12日（水）17時まで（必着）
- ・提出方法：メール又はFAX

（４）企画提案書等の提出

本プロポーザルに参加する意思のある事業者は、下記期限までに企画提案書等を提出すること。

・提出書類

- ① 誓約書 1部（別添様式3）
- ② 企画提案書 7部（任意様式）
- ③ 見積書 7部（任意様式）

※見積額は、税込みとする

なお、見積書には見積の根拠となる積算内容数量の明細を添付すること。

成果物の著作権の全部（著作権法第27条及び第28条規定の権利を含む）は、実行委員会が譲り受けるので、必要に応じ、その経費も計上すること。

- ④ 業務の実施体制及び業務完了までのスケジュール 7部（任意様式）
- ⑤ 実績調書 7部（別添様式4）
- ⑥ 参加事業者の概要が分かるもの（会社案内等） 7部
- ⑦ 業務に携わる体制図 7部

※実行委員会が必要と認める場合は、追加資料を求めることがある。

- ・提出期限：令和元年6月21日（金）17時まで（必着）
- ・提出方法：直接持参又は郵送等

直接持参の場合の受付時間は、土日・祝日を除く平日の9時から17時までとする。

持参以外の場合は上記提出期限内に必着するものとし、発送後であっても未着の場合は、期限内の提出がなかったものとみなす。

（５）企画提案に際しての注意事項

ア 別添仕様書に従い、別紙「わかやまサイクリングフェスタ2020運営業務」審査基準を踏まえ作成すること。

（企画提案書はA4版、最大15頁までとする）

イ 以下のいずれかの事項に該当する場合は、失格又は無効となる。

- ・提出書類に虚偽の内容を記載した場合
- ・実施要領に違反すると認められる場合

- ウ 提出書類の内容に含まれる著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権その他日本国の法令に基づいて保護される第三者の権利の対象となっている事業手法、維持管理手法等を用いた結果生じた事業に係る責任は、全て提案者が負う。
- エ 提出書類は、返却しない。また、差し替え及び再提出は認めない。
- オ 企画提案書等の作成、提出、審査会への出席など企画提案に要する経費等は、すべて提案者の負担とする。

4 審査に係る事項

(1) 審査方法

審査は、委託者が選出した委員からなる審査会において、参加事業者が企画提案書等を使用して行うプレゼンテーションにより審査する。

(2) 審査会

ア 開催日時・場所

令和元年6月27日（木）・和歌山県庁内会議室

（時間及び会議室の場所等の詳細については提案者に別途通知します）

イ 企画提案の所要時間

各参加者30分以内（プレゼンテーション20分・質疑10分）

ウ 注意事項

提案者は他の提案者のプレゼンテーションを傍聴することはできない。

指定の時間に遅れた場合には、審査対象とはしない。

(3) 決定方法

提案された業務内容について別紙「わかやまサイクリングフェスタ2020運営業務」審査基準に基づき審査を行い、評価点の合計により順位点を付し、順位点合計が最も高い事業者を契約候補者として選定する。

※同順位の場合は、同順位提案者間で順位点を按分することとする。

例：1位が2者同点の場合 $(10+5) \div 2 = 7.5$ 点をそれぞれ配点

なお、順位点合計が同点の場合は、合計評価点の高い者を契約候補者として選定する。順位点合計が同点かつ、合計評価点が同点の場合は審査会の合議により契約候補者を選定する。

※プロポーザル参加事業者が1社の場合、企画提案書等の審査により選考するとともに、業務を適切に実施できると判断した場合は、当該参加者を契約の相手方として選定する。

(4) 審査結果の通知

審査後、書面により速やかに参加者全員に通知する。

5 契約

(1) 契約の締結

契約候補者と委託者が協議し、委託業務に係る仕様を確定させた上で、契約を締結する。

なお、契約候補者が正当な理由なく契約を締結しないとき、又は協議が整わなかったときは、その選定を取り消すとともに、審査会で次点となった者と契約内容についての協議を行った上で、

契約を締結するものとする。

(2) 提案内容の変更等

企画提案書は、提案者の企画力等を判断し、契約候補者を選定するためのものであり、委託内容、経費等については、委託者との協議により修正・変更を行った上で契約する場合がある。

(3) 成果物及び構成素材に関わる知的財産権等の取扱い

本イベントの実施に伴い作成された成果物及び構成素材に含まれる第三者の著作権その他の権利についての交渉・処理は、受託者が本イベント実施前に処理を行うこととし、その経費は委託費に含むものとする。本事業に関する著作権（制作過程で作られた素材等の著作権も含む。）その他の権利は、すべて実行委員会に帰属するものとする。

(4) 契約保証金

契約保証金は免除する。

6 その他留意事項

- (1) 審査内容については公表しない。また、審査内容及び評価決定についての意義申立ては認めない。
- (2) 委託先として選定した事業者名は公表することがある。
- (3) 企画提案書作成のために実行委員会から受領した資料は、実行委員会の了解なく公表、使用することはできない。
- (4) 業務の全部を第三者に再委託してはならない。業務の一部を第三者に再委託する場合は、事前に実行委員会の承認を得ることとし、可能な限り和歌山県内事業者を活用すること。
- (5) 業務上発生する未確認事項については、実行委員会と協議する。

7 問い合わせ先及び各種書類の提出先

〒640-8585 和歌山市小松原通1-1

わかやまサイクリングフェスタ実行委員会（和歌山県企画部地域振興局地域政策課）

担当 神浪、大平

TEL：073-441-2371

FAX：073-441-2377

メール：kaminami_s0001@pref.wakayama.lg.jp

oohira_m0001@pref.wakayama.lg.jp

「わかやまサイクリングフェスタ 2020 運営業務」

公募型プロポーザル 審査基準

項目	評価の内容	配点
実施計画	大会専用 HP だけでなく、集客力のあるメディアを活用して大会を広報するなど、県内外の多くのサイクリストを集客できる情報発信手段となっているか。	10
	イベント当日及び前日において、参加者だけでなく、幅広い世代の方を集客し、和歌山県のサイクリングの魅力を訴求できるイベントの企画となっているか。	5
大会運営	全体スケジュールが明確にされており、確実に進行管理できる人員、体制となっているか。 併せて、大会実行委員会事務局と常時連絡が取れるよう複数の担当者を配置するとともに、和歌山市内にサイクリングイベントの実施に精通した専任の担当者を配置するなど、速やかにかつ十分に業務が実施できる体制となっているか。	15
	イベントの参加者であるサイクリスト及び地域住民、道路通行車両等の十分な安全対策を講じているか。	10
費用	所要経費の明細が明らかで妥当性があるか。 上限額以内で最大限の効果を生むような提案となっているか。	5
地域活性への取り組み	参加者募集やイベントを通じて、和歌山県のサイクリングや地域物産等の地域資源の魅力を効果的に情報発信し、イベント開催時だけでなく、終了後も含めて地域により多くの需要が生まれるような工夫や、地域住民の機運醸成を図る取組を行うなど、地域活性化につながる提案となっているか。	5